

テレワーク・デイ実施風景

テレワーク・デイ実践事例集 (H29)



所在地 (市区町村)	東京都港区
従業員人数	10000人以上
実施人数	2,522名
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> 自宅 自社専用のサテライトオフィス 共用のサテライトオフィス (会社指定のコワーキングスペース) 訪問先、出張先 移動中の交通機関 その他、従業員が任意で選択した場所
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> NECグループ約3,000名 (NEC約2,500名) で実施。グループ社員が相互利用可能なサテライトオフィスを首都圏14拠点に設置。 勤務形態に応じて、セキュリティ端末、BYOD端末、Skype、テレビ会議、どこでも内線、働き方見える化 (勤務実態可視化) ツール等、各種ITツールを活用。 実施者およびその上司へのアンケートを実施し、生産性の計測、テレワークの有効性について検証。

実施結果

○生産性の測定

テレワーク実施者の業務効率 (平均) **11.4%UP**
 上司からみたチームの生産性 (平均) **7.9%UP**

○通勤時間
一人あたり**約40分削減**

○7/24の残業時間 ※7月平均との比較 **6.4%減**

○時間制約のある社員の労働時間
一人あたり**43分プラス**
※育児・介護を事由に短時間勤務をしている社員が所定就業時間内でさらに働けるようになった時間

低下した 12.6%
 向上した 21.9%
 変化なし (通常通り) 65.5%

<テレワーク実施職場の生産性>
 → ITツールの活用により通常通りの生産性を維持するとともに、従事する業務等により生産性向上も可能。